

社協だより

# あい

## 7. 9南陽市豪雨災害ボランティアセンター特集

平成26年(2014)9.1

第98号

編集・発行

社会福祉法人

南陽市社会福祉協議会

南陽市赤湯 215-2

TEL0238 - 43 - 5888

FAX0238 - 43 - 3161

E-mail: tyoju@ms3.omn.ne.jp



ボランティアのみなさんに感謝

南陽市社会福祉協議会 会長 山口明夫

豪雨災害で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

七月九日の豪雨により市内を流れる吉野川と織機川が氾濫し、その流域に住む方々が浸水による住宅等に大きな被害を受けられました。南陽市の災害対策本部から市社会福祉協議会に対して災害ボランティアセンターの設置要請がありました。

関係者と検討し健康長寿センター隣の「赤湯市民体育館」に開設することになりました。早速設置準備に取り掛かり、七月十三日(日)より「7・9南陽市豪雨災害ボランティアセンター」としてオープンいたしました。

センターの開設に際しては県社会福祉協議会、置賜地区各社会福祉協議会、南陽青年会議所、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、ボランティア友の会、NPO法人等の多くの団体、個人の皆さんにご協力とご指導をいただきました。

八月三日に閉所するまでの二十二日間にわたる活動で、ボランティアとして全国から参加していただきました方は延べ三千七百名になりました。

漆山公民館にもサテライトを設け、赤湯地区、漆山地区の被災された方への住宅等への復旧のお手伝いに従事していただきました。

遠くは沖縄から駆けつけていただいたTさんや、いつもにこやかに笑みを忘れないで周囲を和ませてくれる石巻のHさんなど、献身的に手伝ってくださった多くのボランティアの皆さん、ありがとうございます。皆さんの黙々と取り組んでいる後姿はたくましく見え、頼りがいがありました。

たくさんボランティアの皆さんの思いとその行動に心から感謝申し上げます。

## 7. 9南陽市豪雨災害ボランティアセンター 設置運営

- ・設置期間 平成26年7月12日～8月3日
- ・設置主体 社会福祉法人南陽市社会福祉協議会
- ・設置場所 赤湯市民体育館
- ・主な運営スタッフ  
県内外社会福祉協議会職員、青年会議所、  
災害VC支援プロジェクト、NGO、NPO、  
南陽市職員、南陽市社会福祉協議会職員



赤湯市民体育館でのボランティア受付



漆山公民館でのボランティア受付

### ボランティア受付状況(7/13～8/3)

個人 1,004人 団体 2,692人 合計 3,696人  
(市内484人 県内 1,938人 県外 1,274人)

活動延件数 354件

### ボランティア派遣世帯数(件)

赤湯地区 123件 漆山地区 31件 宮内地区 3件  
金山地区 3件 吉野地区 1件 合計 161件



資機材・車輛の担当は昨年に続き南陽青年会議所さん



ボランティアさんに活動先と内容を説明



ライオンズクラブさんと赤湯びよっこ(7/26・27)



漆山小学校5・6年生ボランティア(7/25～31)